

■新年のごあいさつ

会長 小林 建夫

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては穏やかな令和初の新年をお迎えることとお慶び申し上げますと共に、年頭にあたり貴家の益々のご繁栄とご多幸をお祈りいたします。



昨年は、平成に代わり新しい元号の令和が始まりました。この令和は万葉集を典拠とし「厳しい寒さの後に見事に咲き誇る梅の花のように、一人ひとりの日本人が明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる。そうした日本でありたいとの願いを込めた」とのことです。しかしながら、全国的に台風や大雨により甚大な被害を受けた年でした。会員の皆様で被害に遭われた方には、この場をお借りし、お見舞いを申し上げます。

ふるさと木島平村では、昨年新庁舎が完成し、12月に竣工式典が挙行されました。農業と観光を基幹事業に掲げ「これからの農村を生きるくみんなで楽しみをつくりだす村」をスローガンに自信と誇りを持てる村づくりを村民と共に取り組んでいくとのことでした。

今後、我がふるさと応援団としても、調布・木島平交流クラブの皆様との交流を深めるとともに更に連携し、村にどのような協力が出てくるか検討していきたいと思っております。また、会員を増やすための方策を検討しつつ、三つの部会の活動を推し進め、会員の皆様の期待にこたえられるような交流と親睦を図っていきたくと考えておりますので、今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。

今年、東京オリンピック・パラリンピックが開催されるなど明るい話題もあります。この一年が穏やかで平和な年であるようお願いしつつ、会員の皆様にとっても健康で明るい年でありますよう祈念し、年頭のごあいさつとさせていただきます。

■村内各地で「どろうろくじん」が行われています

1月の連休にかけて、無病息災を願う「道陸神（どろうろくじん）」が村内各集落で行われています。

この「道陸神」は、小正月にあたるこの時期に村内の各地区で行われ、「道祖神」「どんど焼き」などともいわれています。

木島平村では、秋にカヤ刈りをして「道陸神」を作っておくため、12月～1月にかけて、あちこちに「道陸神」の立つ姿を見ることが出来ます。

当日は、カヤで作られた道陸神から勢いよく炎が燃え上がると同時に火の粉も高々と舞い上がり、子どもたちの書初めや、米団子などを火にあぶりながら、無病息災、家内安全、学業成就を願います。



■調布市で雪イベントが行われます

木島平村のきれいな雪を姉妹都市調布市に持って行き、調布銀座商店街と深大寺の両会場で雪イベントを開催します。

日時、場所等は次のとおりですので、是非足をお運びください。

◆調布銀座雪まつり

日時 2月8日（土）

午前10時から午後4時頃まで

場所 調布銀座商栄会協同組合

ゆうゆうロード

内容 雪の滑り台、雪あそび広場

村の特産品販売 等



◆深大寺ゆきあそび

日時 2月15日（土） 16日（日）

午前11時から午後3時まで

場所 深大寺 じんじや 深紗の杜 もり

内容 雪あそび広場

村の特産品・きのこ汁の販売



会報原稿募集中!

【毎月5日までに左記へ送付ください。】

【送付先】〒389 2392 木島平村役場内 ふるさと応援団事務局

FAX 0269 824121

✉ seisaku@vill.kijimadaira.lg.jp